住宅調査が行われます

十月一日現在で住宅調査が行われます。

云うまでもなく住宅は私達の日常起臥飲食に欠くことのできない生活上の重要な役割を果しているものです。戦後住宅は非常に不足し、また老朽、狭隘となり住宅の困窮が甚だしいので、どの内閣においても重要政策の一つとしてとりあげ、国や民間の資金を投じ建築を進め住宅事情の緩和に努力していることは御承知のとおりです。住宅調査はこのような住宅問題を政策の上に打ち出すための重要な統計をつくるために五年毎に行われ去る昭和二十三年から今回で三度目の調査に当ります

今度の調査では世帯の経済状態と居住している住宅の関係を調査して今後の有効な住宅対策を構じようとするものです。公営住宅や公庫住宅が年々建てられても、入居資格や家賃の関係で入居できないとか、一番住宅に困窮している低所得者向きでないとかいう世論を反映して、その実態を確め、実情に則した住宅建築を進めるとか、或は老朽、狭隘など改増築を要しながら容易に改増築の出来ないでいる居住世帯の経済階層を適格に把握することによつて建築資金の融通対策を樹てるうえの資料とするなど、今後の住宅問題を解決するための総合的な指標となるものであります。

この調査は標本調査の方法によつて、内閣総理大臣が指定した国勢調査区域の七分の一（市部）について行うもので大館市での調査区域は三十三調査区であります。

調査する事柄は

①建物の建て方
②居住状況
③居住世帯数
④世帯主または代表者の氏名
⑤世帯主を含めた世帯人員
⑥世帯の種別
⑦各世帯に属する居住室数
⑧右の畳数
⑨主世帯か同居世帯の別
⑩建物の種類
⑪建物の構造
⑫建物の延坪数
⑬腐朽、破損の程度
⑭建築の時期
⑮台所、便所の専共用の別
⑯給排水設備の状況
⑰所有の関係
⑱家賃または間代
⑲世帯主の職業
⑳世帯主の従業上の地位
㉑世帯全体の一ケ月間の収入

この調査は前にも述べたように国の住宅対策上の統計として活用されるもので、これ以外の目的、例えば税金の査定や家賃の取締りなど調査の対象となつた方々に御迷惑となるような目的には絶対使われません（違反すると統計法によつて罰せられる）から安心してありのままをお答え下さい。

調査の対象区域には近く調査員が訪問いたしますから正しい統計で適切な住宅対策が構じられるように宜しく御協力をお願いします。

としよりの福祉週間
賑わう敬老会

九月十五日から一週間は「としよりの福祉週間」家や社会を今日につくりあげてくれたおじいさん、おばあさん達の永年の御労苦を慰めるとともに敬愛の念を深めようとする目的で昭和二十六年から始つた行事です。としよりをいたわり敬愛することは何もこの週間と限られるものではなく、日常生活で実践し、またしなければならない当然のことですが、特に社会をあげてすべてのおとしよりの方々に平等に敬老の意を示し、感謝と敬愛の念を深めておとしよりの長寿を祝い福祉の増進を計ろうと特に強調の意味で設けられた週間です。この週間の行事として全国各地で敬老会や慰安のための、さまざまな行事が催されていますが大館市では一足先に去る八月三十日、下川沿地区の敬老会を皮切りに九月二十一日まで全市八ケ所において敬老会を催しています。

各地区の敬老会には、おとしよりの方々をできるだけ喜ばせようと婦人会や公民館、PTAの方々をはじめ小中学校のお孫さん達の心尽しのお祝いが計画され、心ゆくまで喜んで頂きました。本年大館市内での七十才以上の方々は千三百人で、うち八十才代が男六〇人、女一二八人、九十才代が男一人、女五人となつており最高令者は九十一才です。

地区別に最高令と次令者をみると

▼大館＝小林フサ（九十一才・長倉町）館ヤス（九十才・裏町）
▼釈迦内＝日景ナヲ（九十才・日景町）加賀谷助松（八十八才・日景町）
▼長木＝小笠原仁助（九十才・小雪沢）斎藤菊松（八十七才・黒沢）
▼上川沿＝田中ナカ（八十七才・根下戸）畠山シモ（八十六才・餌釣）
▼下川沿＝石川スエ（八十八才・餅田）工藤与七郎（八十四才・川口）
▼二井田＝安達ミヨ（八十九才・高村）小畑シミ（八十八才・下四羽出）
▼真中＝富樫フヨ（九十一才・板沢）富樫ハナ（八十八才・板沢）
▼十二所＝畠山ソカ（九十一才・曲田）田中倉之助（八十八才・沢尻）

おとしよりの方々が永く、健康で幸福であるように若い者が協調し平和な家庭と、明るい社会をつくりましよう。

（写真は盃を手に、児童の遊戯で悦に入る老人達）

〝水道〟は今がつけ時

市水道課では、この程給水工事費を従来より二割方やすく行うことにしました。

水道をおつけになるなら資材費の高くない今が最適です。御参考まで標準工事費についてみると次のようになつていますからおつけになりたい方、またはお問合せは市水道課（電話一二一七番）へ御連絡下さい。

◇標準工事費◇

▽道路（砂利道、幅三米）部分三米
▽宅地内部分十二米
▽立上り部分二米

▼一栓の場合、総工事費
一時払　七一三三円
三回月払　七四〇六円
六回月払　七五六九円
十回月払　七九一一円

▼二栓の場合
一時払　九二四七円
三回月払　九六一二円
六回月払　九八〇八円
十回月払　一〇二〇六円

▼三栓の場合
一時払　一一二九三円
三回月払　一一七四六円
六回月払　一一九七九円
十回月払　一二四二八円

十月一日から
医療費が値上げ

十月一日から医療費が現行の平均八・五%ほど引げられることになりました。

厚生省の告示によると今度改正された点は、

①医療費の算定基準となる医療点数の一点当り単価を現行の一一円五〇銭から一〇円として計算しやしくしたこと。

②一般診療の点数表を、いままでの一本立てから二本立てとし点数をふやしたこと。また歯科点数表も甲表並に改正したこと

③一般診療の二本立ての点数表（甲表、乙表）のうち原則として甲表を使用するが使用の選定権は医師に与えたこと。などとなつています。一般診療の場合の二本立て、即ち甲表、乙表というのは解りやすく一口にいうと

▼甲表というのは、医療技術に重点をおいて技術点数を大幅に引上げ、薬品点数を引下げているもの。

▼乙表というのは現行点数の組立てから八・五%が増収となるよう点数をふやしたもの

甲表、乙表の何れを採用するかは医師が選択するが、その選択の届出は去る九月十日で締切られ、市内での選択状況は公立大館病院、秋田労災病院が甲表、他は乙表を採用することになりました。このため同じ病気でも甲表を採用する医師と、乙表を採用する医師ではそれぞれ診療費が別表のように違うことになります。

また、初診料でも、甲表の医師では十八点で百八十円（現行四十六円）乙表の医師では五点で五十円（現行四十六円）となり一見甲表を採用している医師の場合が大幅の増額となつていますが、甲表の初診料の中には尿、便、血圧などの簡単な検査や処置及び一寸した注射料（薬品代を除く）は含まれているためで、一方、乙表では初診料は五十円で少ないが、血圧を計ると十三円、尿の蛋白検査をすると二十五円、皮下注射を一本打てば薬品代のほかに技術料が五十六円、薬を貰えば薬代のほかに処方料、調剤料二十二円が加算されるということになります。尤もこのような検査や処置、処方がない場合の初診料は乙表による方が得だということにもなるので、一概に比較はできない。しかし一般的な見方としては、注射や薬剤を多く使うような場合は甲表、逆な場合は乙表によつた方が経済的だという見方もあります。しかし市保険課が過去三ケ月間における診療費をそのまま新しい点数表に当てはめて計算した結果によると市保険医の平均では甲表で五・四%、乙表で五・九%となり厚生省で告示した八・五%よりはかなり低い値上率となつている。何れにしても、この改正によつて五・四～五・九%が医師の増収となりその分だけ市負担と被保険者の負担がふえるということになります。

甲、乙の二表及び現行点数表による乙地診療報酬額の比較
（主要代表的なものの例示）

（診療項目）	（甲表）円	（乙表）円	（現行）円
再診（時基本診療）料	五〇 （再診の都度）	二五 （他の治療のない時のみ）	二三 （同上）
入院（時基本診療）料			
A患者四人に一名の看護婦等のいる完全給食の病院（入院後一月以内）	五七〇	四二六	三九一
B患者六人に一名の看護婦等のいる完全給食の療養所（入院後三ヵ月以後）	四六〇	四二六	三九一
（参考）医院の入院（時基本診療）料 入院後一月以内	二四〇	一七五	一六一
入院後一―三月	二二〇		
入院後三月超過	一八〇		
往診料			
昼間、片道二粁以内	一二〇	一三五	一二五
夜間、片道四粁	三六〇	三七六	三四五
赤血球沈降速度測定	六〇	六三	五七・五
血液検査（赤血球、白血球数、血色素、血液像）	三四〇	一八八	一七三・五
心電図検査（十二誘導）	八〇〇	六三五	五七五
胸部単純撮影（四切一枚）	六六四	六三五	五七五
胸部透視診断	三〇〇	一三五	一二五
内服一剤一日分（一六円の薬）	一七	四三	四四・九
内服二剤一日分（一六円の薬と一五円以下の薬）	二八	五九	五八・七
皮下・筋肉内（二五円の薬）	二三	七七	六九
静脈内（四〇円の薬）	三四	一三三	一二五
マッサージ（一肢）超短波療法	〇	二五	二三
手又は足の範囲の皮膚科処置	〇	五〇	四六
複雑洗眼、点眼	〇	三七・五	三四・五
鼻洗滌	〇	二五	二三
耳処置（ペニシリン点耳）	〇	三七・五	三四・五
膣洗滌	〇	五〇	四六
浣腸	〇	三七・五	三四・五
胃洗滌	二五〇	一〇〇	九二
虫垂切除術（腰椎麻酔）	四六〇〇	三一二五	二八七五
人工妊娠中絶術（静脈麻酔）	一四〇〇	一三五〇	一二五〇
胃切除術（潰瘍、全身麻酔）	四二、二〇〇	七、五〇〇	六、九〇〇
（ウツ手術（局麻）	[illegible]三〇〇	一八八	一七三・五
上顎洞蓄膿症根治手術（開放点滴全身麻酔）	四、二〇〇	一、六二五	一、四九五
扁桃全摘除術（片側、局所麻酔）	一、四〇〇	六二五	五七五

予約は好調
供出は早場で

三十三年産米の予約申込は八月二十五日に締切られましたが市の予約受付数は四万四千十二石（農協へ三八五六五石、商店へ五四四七石）で目標量の四三八〇〇石を二一五石を突破する好調を示しています。

地区別予約状況は次のとおり（カツコ内）は目標数量

▽大館三七〇四石（三六九〇石）▽釈迦内五五〇二石（五六三〇石）▽長木三八六五（四〇〇〇）▽上川沿四四二八石（四二〇〇石）▽下川沿四九六〇石（四八四〇石）▽二井田九三六六石（九五六〇石）▽真中六三七八石（六五二〇石）▽十二所五八一一石（五三六〇石）

もう収穫の時期に入つておりますので市農政課では今年の供出は是非有利な早場期間中に終えるよう呼びかけています。

早場米には次のような奨励金がつきます（各一俵当り）

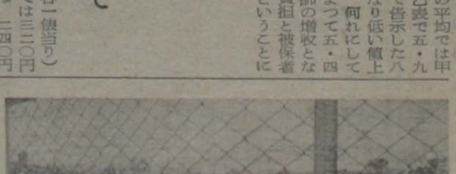
▽九月三十日までは三二〇円
▽十月十日までは　二四〇円
▽十月二十日までは一六〇円
▽十月三十一日までは八〇円

新装なった
市営球場

運動公園として整備がのぞまれていた市営球場は、復興祭にさきがけて整備が急がれていましたが、この程外野スタンドなどが完成、球場として面目を一新、これが落成を記念し、去る八月二十三日、市専門店会主催によるファン待望のオール早慶戦が石田代議士の始球、市長のキヤツチヤー、市議会議長のバツテイングによつて華々しく開幕されました。

入場料は指定席五〇〇円、内野席二〇〇円、外野席一〇〇円ながらスタンドは数千人のファンで埋められました。

この運動公園の整備によつて、今後大小の球宴が待たれています。



（写真は整備された市営球場と早慶戦風景）

自衛官募集

自衛官募集

◆応募資格

①昭和九年一月二日から昭和十六年一月一日までの間に生れた男子

②学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有する者

◆試験科目

①筆記試験（国語、数学、社会）

②身体検査及び口述試験

◆採用時期、昭和三十四年

二等陸士　一月上旬
二等海士　一月上旬
三等空士　一月～二月

◆募集期日

①受付期間　昭和三十三年九月一日から十月十日

②試験期日　昭和三十三年十月十九日から十一月五日までの間

受験用紙は市役所商工課および各支所にあります。

編集後記

○市勢欄はスペースの関係で掲載できなかつたことをお詫びする。

○台風二十一号の影響を受けて市内でもかなりの被害らしい。八月以来の水害で収穫を眼の前にしながら台無しにされた農家の方には気の毒で云葉もない。台風はこれからもあろう、収穫を終えるまではよくよく心しなければなるまい。

○秋は忙しい季節、火の元と過労には特に注意が必要。